



Hachioji MAIL NEWS

JR 東日本輸送サービス労働組合 八王子地本
JR EAST TRANSPORT SERVICE WORKERS UNION - HACHIOJI



ホームページ

2021.1.20
No. 085



Twitter

八地申
第14号

拝島駅営業体制の見直しに関する 解明申し入れ

1月20日
提出!

2020年10月2日、八王子支社から「2020年度営業関係施策（その2）について」提案を受けて以降、職場から議論を積み重ねてきました。施策実施にあたっては安全とサービスレベルを低下させることは絶対に避けなければなりません。

拝島駅は青梅線・五日市線・八高線の3線区と西武線があることから乗降人員に加えて乗換で利用されるお客さまが多くいること。また、14駅という被管理駅を抱えることから被管理駅も含めて駅を利用されるお客さまが施策実施でご不便を感じないよう、何より鉄道安全・労働安全を第一とした輸送サービスの提供が出来るようにしなければなりません。そのためにも、その駅で働く社員が安全で安心して働くことができるようにしなければなりません。

安全・健康・ゆとり・働きがいの持てる職場を構築していくために、下記の通り申し入れを行いました。

1. 業務内容の見直しによる営業体制の見直しを行う目的と根拠を具体的に明らかにすること。
2. 拝島駅の営業体制の現在員数・標準数と施策実施後の標準作業ダイヤと標準数を明らかにすること。
3. これまで行っていた営業（乗客）の業務について、体制見直し後どのパートがどの業務を担うのか明らかにすること。
4. 被管理駅の対応について、営業（乗客）の体制見直し後も、現在と同じ対応が可能かどうか認識を明らかにすること。また、その根拠を具体的に明らかにすること。
5. お身体の不自由なお客さま対応について、営業（乗客）の体制見直し後も、現在と同じ対応が可能かどうか認識を明らかにすること。またその根拠を具体的に明らかにすること。
6. 施策実施に伴う異動の考え方について明らかにすること。

安全で働きがいの持てる施策にするため、解明交渉に臨みます！